

GELCHOPの



レツツD.I.Y.

月イチで
D.I.Y.なものづくり。

女王陛下のビニール傘で
雨の日もほったらかし。

PRESENT

今回作った「ドライイング アンブレラ」を1人にプレゼントします。ご希望の方は、郵便はがきに郵便番号・住所・氏名・年齢・職業・電話番号を明記して、下記の宛先にお送りください。当選者の発表は賞品の発送をもって代えさせていただきます。ご記入いただいた個人情報は厳重に管理し、抽選・発送のためだけに使用いたします。この目的以外で許可なく第三者への提供はせず、作業終了後は速やかに責任をもって破棄します。

宛先：〒104-8003 東京都中央区銀座3-13-10 マガジンハウス POPEYE編集部「レツツD.I.Y.プレゼント係」
締め切り：7月9日（水）当日到着分まで有効

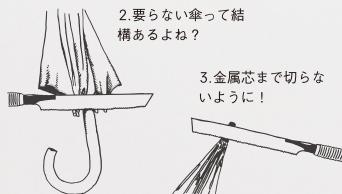
Product_name

Drying Umbrella

Material

- ・ビニール傘 1本
- ・傘の柄 1つ
- ・洗濯バサミ 必要数
- ・コード、リング 各適量

How to make



- 1 大きめのビニール傘と、壊れてしまつた傘を各1で用意。
- 2 壊れた傘の柄を摘出する（木製の柄だと取り付けしやすい）。
- 3 ビニール傘の先端の金属芯だけを残し他の部分を取り除く。
- 4 金属芯の太さを測り、取り外した柄の付け根に金属芯と同径の穴を開け、ボンドで固定する。これで上にも下にも柄があるので、普通に持つことも、吊るすことも可能な傘に進化！
- 5 傘の骨のベストな場所にリングやコードを使って洗濯バサミを吊るす。
- 6 仕上げに、油性塗料を使ってステンシル。かっこよくキマったら、あとは雨を待つだけ……。

ドライイング アンブレラ もうじき梅雨。洗濯物干しちばなしで出かけたら途中で雨……は、よくあるパターン。じゃあ、傘に洗濯物干しひつけ！ ということでお今は偶然見つけた女王陛下ご愛用（FULTON）の透明ビニール傘を使用。“女王陛下”の傘、ときたら洗濯バサミは安全ビン、紐はギンガムチェック？ それともチーン？ ていうかPunksに傘も洗濯も似合わないし……って、話がどんどんそれしていくので、名残はステンシルだけに。まあ、女王陛下とお揃いの傘にパンツや靴下干すのも悪くないでしょう。洗濯物と一緒に出かけ也可能です。



ゲルチョップ | D.I.Y.造形グループ。モリカワリョウタ、オザワテツヤ、タカハシリヨウハイの3人がメンバー。6月中旬までLUMINE池袋店の8・9階でカスタムした椅子や傘を展示する「LUMINE meets ART」が開催中。雨の日の退屈しのぎに覗いてみてください。